

様式第7号（第12条関係）

(1) 炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー
給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備 設置届出書
ヒートポンプ冷暖房機
火花を生ずる設備・放電加工機

(2) 年 月 日						
(3) 高野町消防長 様						
(4) 届出者 住 所						
氏 名						
(電話)						
防 火 対 象 物	所在地	(5) 電話 ()				
	名 称	(6)	主要用途	(7)		
設 置 場 所	用 途	(8)	床面積	(9) m ²	消防用設備等又は 特殊消防設備等 (12)	
	構 造	(10)	階 層	(11)		
届 出 設 備	設備の種類	(13)				
	着工（予定）年月日	(14)	竣工（予定）年月日	(15)		
	設備の概要	(16)				
	使用する 燃料・熱源 ・加工液	種 類	使 用 量			
		(17)	(18)			
安全装置	(19)					
取扱責任者の職・氏名		(20)				
工 事 施 工 者	住 所	(21) (電話)				
	氏 名	(22)				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 3 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。
 - 4 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
 - 5 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
 - 6 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあっては、使用量欄には1時間当たりの入力を記入すること。
 - 7 ※印の欄は、記入しないこと。
 - 8 当該設備の設計図書を添付すること。

炉等設置届出書 記入要領

※ 不明な箇所は、消防署に届け出される際、予防係に確認のうえ記入していただいても構いません。

番号	項目		確認事項
(1)	届出種別		該当する設備を○で囲んでください。
(2)	年月日		届出書の提出年月日を記入します。
(3)	宛先		当町の場合は、高野町消防長宛てになります。
(4)	届出者		当該事業所の管理について権限を有する者の住所、氏名、電話番号を記入してください。（ただし、法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者職・氏名を記入してください。）
(5)	防火対象物	所在地	当該防火対象物の所在地及び電話番号を記入してください。
(6)		名称	当該防火対象物の名称を記入してください。
(7)		主要用途	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分に応じて記入してください。
(8)	設置場所	用途	設置する場所の用途を具体的に記入してください。
(9)		床面積	設置に要する床面積を記入してください。
(10)		構造	設置する場所の構造を記入してください。
(11)		階層	設置する階層を記入してください。なお、屋外に設置する場合は、「屋外」と記入してください。
(12)		消防用設備等又は特殊消防設備等	当該設備を設置することにより設置が必要となる消防用設備等の種類及び数又はそれに代えて設置する特殊消防用設備等を記入してください。（例）消火器（1本）
(13)	届出設備	設備の種類	設備の種類を記入してください。（配置図を添付してください。）（例）鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉等
(14)		着工（予定）年月日	設備を設置しようとする年月日を記入してください。
(15)		竣工（予定）年月日	設備が完了する年月日を記入してください。
(16)		設備の概要	設備の概要を記入してください。なお、欄内に書き込めない場合は別紙を添付してください。
(17)		種類	使用する熱量・熱源及び加工液の種類を記入してください。

(18)		使用量	使用する燃料・熱源及び加工液の使用量を記入してください。
(19)		安全装置	安全装置の種類を記入してください。
(20)		取扱責任者の職・氏名	取扱責任者の職・氏名を記入してください。
(21)	工事 施工 者	住所	工事を施工する者の住所及び電話番号を記入してください。
(22)		氏名	工事を施工する者の氏名（法人の場合は会社名及び職氏名）を記入してください。